

防災・減災にも必要な男女共同参画

～安心・安全な地域づくりに向けて～

「自治体の防災部門は『男社会』だ」と思われがちですが、宮崎県延岡市の防災部局で、初の女性職員として4年間務めた山崎さん。それまで福祉部局で勤務していたため、災害時の要支援者への対応についても、「どうしたら守れるか、考えよう」と取り組んで来られました。現在は神戸市にある「人と防災未来センター」の研究員であり、これまでの自治体職員としての経験から、女性や福祉の視点に立った今後起こりうる災害への備えについてお話ししていただきます。



日時：9月24日（水）午後2時～4時

場所：市民交流センター2階 大会議室

【定員】30名（応募多数の場合は市内在住の方を優先に抽選）

【一時保育】定員9名（多数の場合は抽選）※1歳以上就学前の子ども対象

【手話通訳】あり（事前予約が必要）

【問合せ】令和7年9月17日（水）までに、電話、FAX、Eメール、スマート申請で住所、氏名、電話番号、手話通訳及び一時保育の要否、一時保育を希望される場合は、子どもの氏名（ふりがな）、年齢を明記の上、泉南市人権推進課へお申し込みください。

講師：人と防災未来センター主任研究員
山崎 真梨子さん

福祉系大学を卒業後、市職員として福祉・防災・広報部局に所属。退職後、人と防災未来センターの研究員に。現在は、地域の防災力向上や行政の初動対応などに関する研究を行っている。

申込QRコード↓



《人権推進課》担当：東山・和佐

TEL:480-2855 FAX:482-0075

Eメール:jinken@city.sennan.lg.jp

<男女平等参画社会づくり講座 9/24 申込み用紙> 泉南市人権推進課行き ファックス番号 482-0075

フリガナ 氏名			電話番号		
住所	〒				
メール アドレス				手話通訳	○をつけてください 要・否

■一時保育を希望される場合は、次の項目にもご記入ください。

子どもの 氏名			子どもの 年齢	
------------	--	--	------------	--